



NPO高知県
日中友好新聞

2022年12月5日

No.79号

発行責任者 岡林俊司

編集人 坂本茂雄

NPO 法人高知県日中友好協会

〒780-0870 高知市本町4丁目

1-37丸ノ内ビル1F8号

TEL : 088-825-0011 / FAX : 088-825-0513

nichu-kochi@movie.ocn.ne.jp

<http://kochi-nichu.com>

日中国交正常化50周年」記念公演開催（10/9）

更なる民間交流の促進を！ “変面” に感嘆！ 中国映画も楽しむ



NPO 高知県日中友好協会主催、高知県共催の「日中国交正常化50周年」記念公演が10月9日に高知会館で開催され、約100名の方が“変面”、中国映画の鑑賞などを楽しみました。

公演は会員の梅本美智さんの司会で始まり、主催者を代表して岡林俊司会長が、“この50年政治レベル・国家間ではいろいろあったが両国は民と民がしっかり手をつないで、今日を迎えた、これからも民間

間交流、若者の交流を深めて日中友好を促進していこう”と挨拶しました。

また、濱田省司高知県知事の代理で出席した岡村昭一高知県文化スポーツ部長が高知県と安徽省との友好交流について述べ、“コロナ禍が収束した後、交流を促進したい”と挨拶しました。

また、青年代表の高知工科大学大学院生の入江康平さんが、日中友好大学生訪中団に参加したことが“日中友好活動のきっかけになった”と挨拶し、高知県日中友好中国帰国者の会代表の中野ミツヨさんが残留孤児としての経験を語り、“私の祖国は日本と中国です、だから両国は仲良くしてほしい”と述べると大きな拍手がありました。

続いて中国駐大阪総領事館の薛劍総領事様からの祝辞を紹介した後、待望の「中国伝統芸能セミナー・変面ショー」があり、王文強さんが演じる“変面”に皆さん感嘆し、とくに子供たちはびっくりしていました。（王文強さんは安徽省出身で来日して（一社）アジア芸術文化促進会を設立し、日本各地で中国の伝統芸能の紹介と、変面小ショーを演じて日中友好の活動をされています。）

次に、日中双方の大学生の出し物があり、高知県日中交流大学生学友会は“はし拳”、中国留学学友会は“撃鼓伝花”を披露し拍手を浴びていました。その後、中国映画「こんにちは、私のお母さん」を鑑賞して記念公演は終わりました。

なお、会場では大阪総領事館提供の「50年の写真」や高知県・安徽省の交流の展示、中国茶の販売も行いました。「50年の記念写真」を提供して頂いた中国大阪総領事館と中国茶を斡旋していただいた安徽省連誼会副会長の何軍さん（蕪湖市出身）に御礼を申し上げます。公演終了後は王文強さんを交えての懇親交流会も行い“楽しい1日”を過ごしました。

「日中国交正常化50周年」記念公演プログラム

13:00	司会 NPO 高知県日中友好協会会員 梅本美智 主催者挨拶 NPO 高知県日中友好協会会長 岡林俊司 ご来賓挨拶 高知県文化スポーツ部部長 岡村昭一様 祝辞(紹介) 中華人民共和国駐大阪総領事館総領事 薛 剣様 意見発表 高知工科大学大学院生 入江康平様 高知県日中友好中国帰国者の会代表 中野ミツヨ様
13:35	中国伝統芸能セミナー・「変面」ショー 王文強アジア芸術文化促進会代表
14:35	日中両国の大学生出し物 高知県日中交流大学生学友会：はし拳 中国留学生学友会：撃鼓伝花
15:00	映画「こんにちは、私のお母さん」上映
17:10	閉会挨拶 NPO 高知県日中友好協会理事長 近藤 強
17:45	懇親交流会

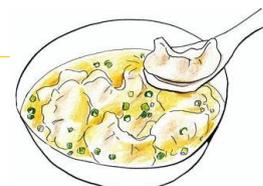


←変面を演じる王文強さん

↓客席に下りて参加者と触れあう王さん



◇新春餃子パーティーのお知らせ◇



恒例の新春餃子パーティーを中国留学生学友会が来年1月に計画していますが、コロナ禍のため、詳細は未定です。開催が決定すれば新年号でお知らせします。手作り餃子を楽しみにしている方は乞うご期待！

～日中国交正常化 50 周年記念～

日中の学生が大豊町のゆとりすとパークで交流



2022 年 11 月 12 日（土）高知地区中国留学生学友会と NPO 法人高知県日本中国友好協会が共催し、「日中国交正常化 50 周年」を記念して、ゆとりすとパークおおとよキャンプ場で「日中国交正常化 50 周年記念活動」を行いました。高知大学、高知工科大学、高知県立大学などからの中国人留学生・日本人学生など約 50 名が参加し、NPO 法人高知県日中友好協会の方や高知県立高知東高等学校の先生がたも参加しました。

開会式では NPO 法人高知県日中友好協会の西岡史雄様が来場者へ挨拶し、高知県では日本と中国の文化交流また、これからの日中友好をすることについて、発表しました。そして、高知地区中国留学生学友会のコウハイテイ（副会長）は日本と中国の長い歴史があるつながりなどのことも発表しました。

今回の活動によりみんなでバーベキューをやりながら、コミュニケーションを活発にして、また日本と中国のミニゲームを通じて両国の文化交流を促進しました。

阿曾愛果
黄 沛緹 記



新型コロナウイルス感染防止のため、消毒しているところ



挨拶中の西岡史雄常任理事

「国際ふれあい広場 2022」に出店

二胡演奏と中国茶の販売！50年の記念写真も展示



「国際ふれあい広場 2022」が 10 月 16 日（日）、ひろめ市場と大橋通り商店街（北側）で開催され当協会と高知県日中友好中国帰国者の会（略：帰国者の会）が出店し日中友好についてアピールしました。

この催しは（公財）高知県国際交流協会が主催し、国際協力機構 JICA 四国センターが共催して例年開催されていますが、コロナ禍のため 2020・2021 年は開催できず 3 年ぶりの開催となりました。

今回は“高知で、ふれあい、ひろがる、多文化共生”をスローガンに当協会や学校法人竜馬学園、高知県フラ協会、在高知インドネシア人会、オイスカ高知県推進協議会、高知 SGG 善意通訳クラブ、よさこい国際協力隊など 18 団体が参加しました。

10 時からの開会式の後、最初に帰国者の会からの二胡演奏があり趙景明さんと 5 人の生徒さんが美しい音色を奏でました。当初、帰国者の会は手作り餃子の実演販売も計画していましたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため販売を断念したもので、“常連さん”からは“餃子はないの”と残念がる声もありました。当協会は 10 月 9 日の「日中国交正常化 50 周年記念公演」で販売した中国茶（10 種類）の試飲販売を行い、お客さんからは“これはどんな香りがするの！”の質問に汗だくで答えていました。（お茶の袋は中国語で書かれており、高知県国際交流員の王沁雨さんに翻訳していただいた解説文で対応。）結果的に 40 袋程（1 袋 100 g・1,000 円）を販売できました。また、今回は役員のほかに中国語会話教室の生徒さんたちに協力していただき御礼を申し上げます。なお、出店のテントには大阪総領事館から提供していただいた「50 年の記念写真」も掲示しました。

催し全体は、インドネシアの伝統舞踊、フラダンス、国際交流員の“日本に来てこんなことに驚いた！”トークショー、ワークショップ、物販、など色々あり国際交流・多文化共生の 1 日となりました。



中国茶を販売しています。

ぜひ味わってください！

あと 30 袋程残っていますので、ぜひ購入願います。申し込みは事務局か岡林会長（090-7149-4077）まで。

「友好手帳 2023」を販売しています！

日本・中国歳時記、中国の歴史記念日、住所録、全国地下鉄路線図、日本と中国の歴史的文書・年史、中国全図、伝統行事、世界遺産（自然・文化）、少数民族、日中貿易・相互往来、友好都市一覧、中国の機関・団体一覧、などほかの手帳には載っていない記述がたくさん！ぜひご活用を。申し込みは事務局か役員まで。

販売価格：1,000 円（カラー：赤／黒）